









便器洋式化改修工事

件名	便器洋式化改修工事						番号	1/11
図名	紙						縮尺	—
業務隊長	管理科長	普通班長	施設管理専門官	營構係	管財係	電氣係長	設計者	
								
陸上自衛隊 國分駐屯地業務隊							令和7年 8月21日	

仕様書

1 件名
便器洋式化改修工事

2 実施場所
鹿児島県霧島市国分島2丁目4-14 陸上自衛隊 国分駐屯地

3 工事概要
国分駐屯地内施設の便所改修（和式便器一洋風便器）等を実施するものとし下表のとおりとする。

建物 番号	階数	大便器 和洋改修	温水洗浄 便座取付	ブース扉改修 (吊元改修)	トイレブース 撤去・新設	コンクリート 撤去	電源改修	備考 (大便器洗浄方式)
6	1	3	-	-	-	-	-	フラッシュバルブ
7	1	2	-	-	-	-	-	フラッシュバルブ
7	2	2	-	-	-	-	-	フラッシュバルブ
9	1	1	1	-	-	1	1	ロータンク
80	1	1	-	-	-	-	-	隣付きロータンク
87	1	1	1	-	1	1	1	ロータンク
90	1	2	-	2	1	-	-	フラッシュバルブ
100	1	1	-	-	-	1	-	ロータンク
119	1	1	-	1	-	-	-	フラッシュバルブ
120	1	1	-	1	-	-	-	フラッシュバルブ
121	1	1	-	1	-	-	-	フラッシュバルブ

4 工事期間
契約日～令和8年2月27日（金）

5 一般事項

- 本作業において図面及び仕様書に記載なき事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（建築工事編・機械設備工事編・電気設備工事編・衛生設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編・機械設備工事編・電気設備工事編）最新版によるものとする。
- 本作業に際し、仕様書に記載なき事項は、監督官と協議しその指示に従うものとする。
- 本作業に際し、仕様書に記載なき事項で取扱いし及び技術的に当然施工すべき事項については、請負業者の責任において施工するものとする。
- 本工事で使用する材料等は全て新品とし、合格した材料のみを使用するものとする。
- 駐屯地施設への出入門及び工事の実施にあたっては、駐屯地規則で定められた手続きを行うとともに、従うものとする。
- 本作業に際し、事故・火災防止及び第三者への被害等の安全管理には十分注意するものとし、万一災害等発生した場合は、請負業者の責任において処置するとともに、速やかに監督官に報告するものとする。
- 本作業に際し、他の構造物等に損傷を与えないよう十分注意するものとし、万一損傷を与えた場合は、請負業者の責任において原形復旧するものとする。
- 本作業の写真は、カメラ（カラメ）又はデジタルカメラ（ファイル形式JPEG）を使用し、施工前、施工後など主要な作業段階ごと、隠蔽箇所及び監督官の指示する箇所を撮影し、写真台帳に整理のうえ1部監督官に提出するものとする。なお、写真データは取替完了後、確実に破壊するものとする。
- 金属屑については、発生材調書を監督官へ提出するとともに監督官の指示する場所へ集積する。その他は、関係法令等に基づき、適切に処理し、マニフェスト巨票の写しを工期内に提出するものとする。
- 施工に先立ち石綿事前調査を実施し、調査結果を官側に提出すること。その際、JIS A 1481-2法により3箇所以上採取し、調査結果が分かり次第結果報告書を官側に提出するものとする。
- 作業終了時は、現場の清掃及び片付けを実施するものとする。
- 本仕様書に記載されている寸法等は標準寸法等によるものとする。施工に先立ち現場調査のうえ実施するものとする。

- 本作業に使用する電気及び水は請負業者が負担するものとする。部隊側の電気及び水を使用する場合は監督官の承認の後使用し、後日料金を徴収するものとする。
- 官側が指示した書類提出を含めて工期内に完了するものとする。

6 特記事項

- 共通事項
 - 請負業者は契約後速やかに工程表を提出し監督官と工程について調整するものとする。その際、各施工箇所への入室期間が可能な限り短期かつ集中するよう考慮するものとする。
 - 工事実施箇所及び施工内容、数量等は施工数量表による。ただし参考数量のため本工事実施にあたっては、事前に現地確認・実測のうえ、監督官の承認を得て実施するものとする。
 - 本工事で使用する材料等は、使用材料一覧表のとおりとし、事前に納品仕様書等を提出し監督官に承認を得るものとする。
 - 使用する器具等の色彩については、監督官と協議のうえ、その指示に従うものとする。
 - 施工にあたり、それぞれの工法の技術者証明書を監督官に提出し、施工するものとする。
- 建築工事
 - 既設紙巻器撤去の際、ビス穴等が残る場合は化粧シート等で部分補修するものとする。
 - モザイクタイルによる床仕上げ復旧は、既設仕上げと近似色のものを使用し、不陸、汚れ、割れ、剥れ、浮き上がり及び縁がけ等無いように仕上げるものとする。
 - 本工事に使用するシーリング材はMS-2（変形シリコン系）とするものとする。
 - 9号建物トイレ天井に点検口（口450）を1箇所設置するものとする。
 - 和洋改修は磁器モザイクタイル仕上（25角～50角）ユニットタイル仕上（100角）を見込むものとする。
 - カッター入れについては、和式便器撤去時を400×700とし、その他については各図面に記すものとする。
 - 研り深さについては、10cmとし、研り箇所については研り後床下地補強を実施するものとする。

件名	便器洋式化改修工事	番号	2/11
図名	仕様書	縮尺	図示
陸上自衛隊 国分駐屯地 業務隊			

(3) 機械設備工事

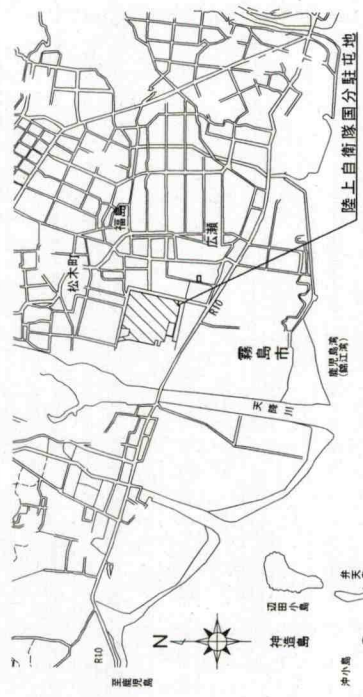
ア 便器等の使用材料は下表のとおりとする。

呼称	規格又は使用材料 (メーカー型式は記載の同等品以上とする)	備考
大便器	TOTO CS464MHNS TOTO 便座当り止め TS152-1	
フラッシュバルブ	TOTO 接続金具 TH343R TOTO バイブホルダー T56PH	
温水洗浄便座	TOTO ウォッシュレットP TCF587	
大便器 (タンクセット)	TOTO 床置床排水大便器(隅付) CS5108M TOTO 手洗い付密結タンク SS511BABFS TOTO フレキホース TN98L2X30	
普通便座	TOTO ソフトタイプ TC300	
温水洗浄便座	TOTO ウォッシュレットP TCF587	
排水管	TOTO 排水ソケット UAGFWS110 TOTO 排水パッケージ	
棚付二連紙巻器	TOTO YH600FMR	

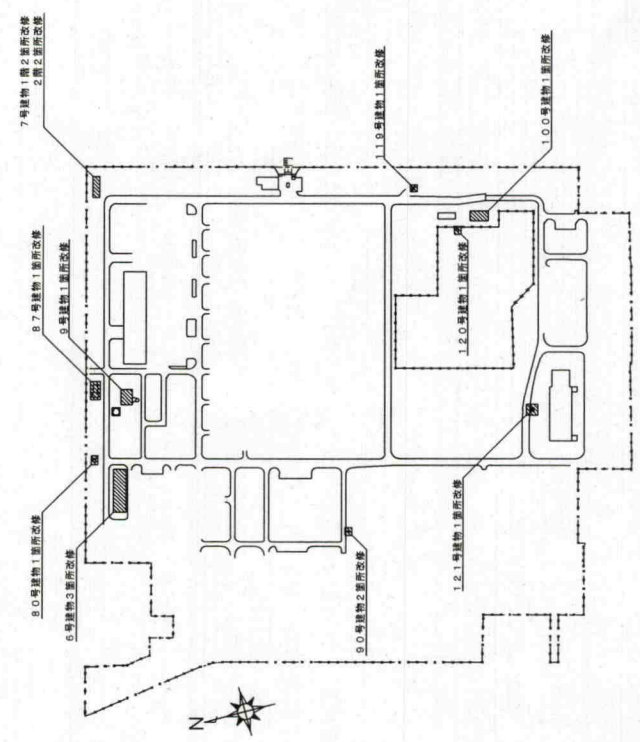
イ 便器の和洋改修はメーカーの指定する工法とするものとする。
 ウ 和洋改修箇所については、紙巻器の撤去・新設、温水洗浄便座取付(9号建物・87号建物)を含むものとする。
 エ 排水管等はメーカー仕様の専用部材を使用するものとする。
 オ 給水管で使用する継手等については、管種に適合したものを使用するものとする。
 カ 立ち上がり給水管の継手、ねじ接合部は防錆の処置に留意するものとする。
 キ 本工事の際、断水等が発生する場合は、監督官と協議のうえ、その指示に従うものとする。

(4) 電気設備工事

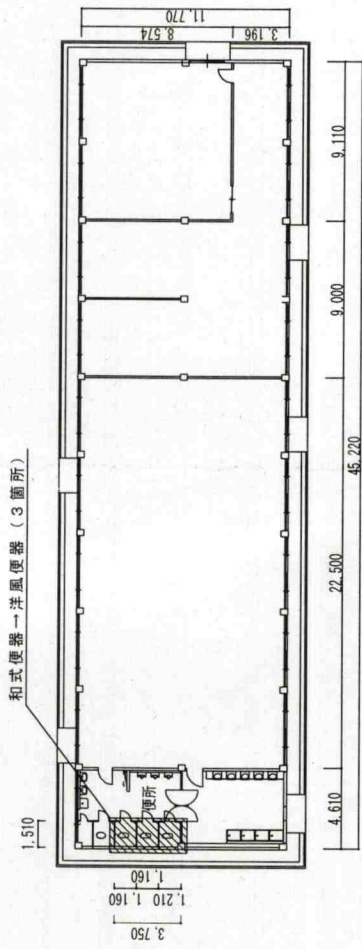
ア コンセント設置位置は図面を基準とするも、衛生器具との取り合いを考慮し監督官と調整するものとする。
 イ 配線は特に明記がない場合は天井裏がしとするも、既設支持材材に固定して良いものとする。
 ウ コア抜き施工の際は貫通部に保護管を入れて配管、配線を保護するものとする。
 エ 停電を伴う工事が発生する際は作業実施日は監督官と協議のうえ、その指示に従うものとする。
 オ 配線完了後、絶縁測定を実施し報告書を監督官に1部提出するものとする。



案内図 S=1:X

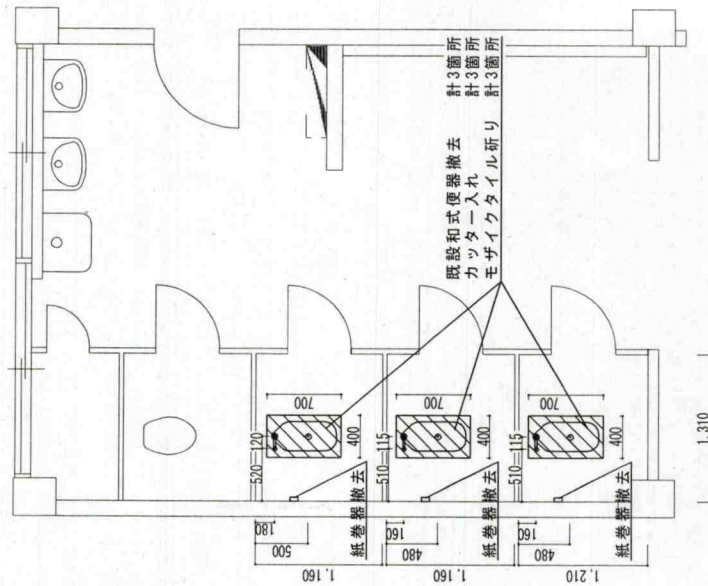


配置図 S=1:X

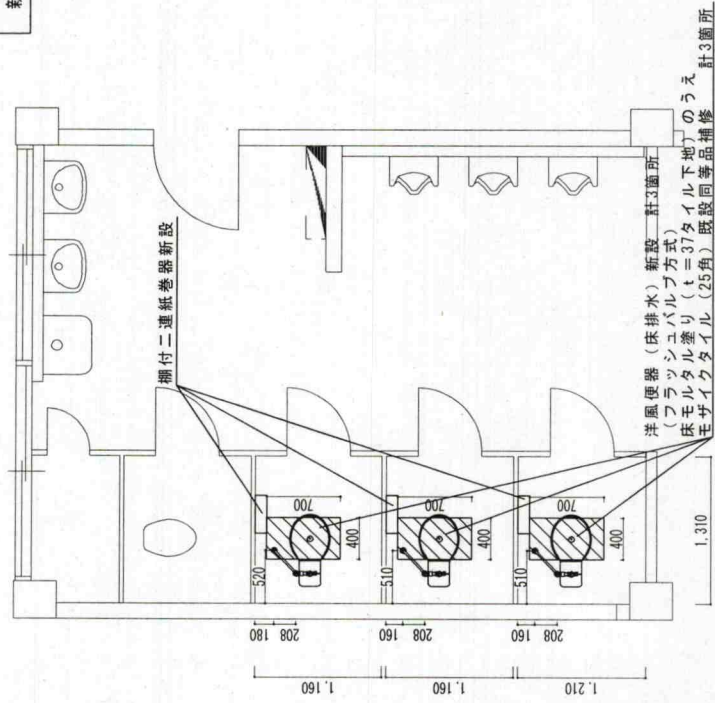


6号建物平面図 S=1:300

給水管施工数量 (3箇所合計)	
撤去給水管	0.35m
新設給水管	1m

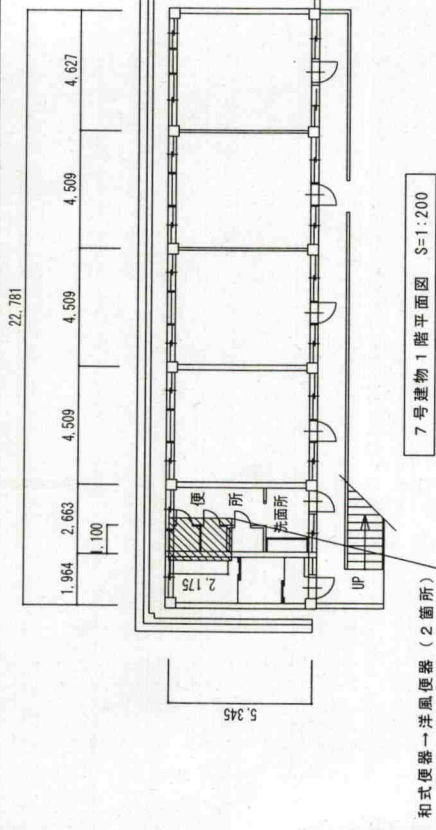


6号建物詳細平面図 (改修前) S=1:50

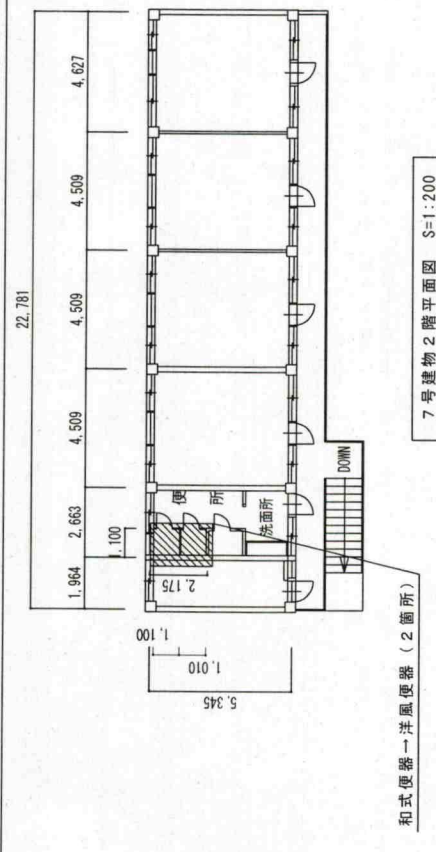


6号建物詳細平面図 (改修後) S=1:50

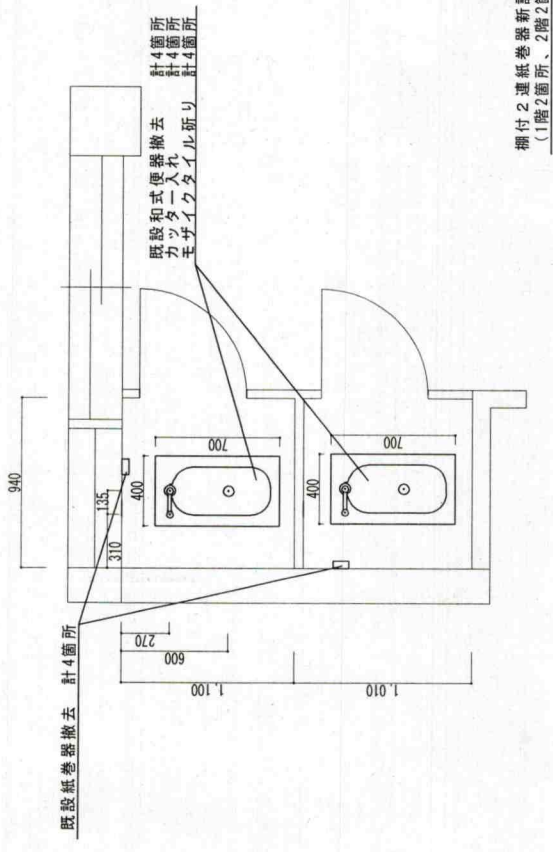
件名	便器洋式化改修工事	番号	4/11
図名	図示	縮尺	図示
陸上自衛隊 国分駐屯地業務隊			



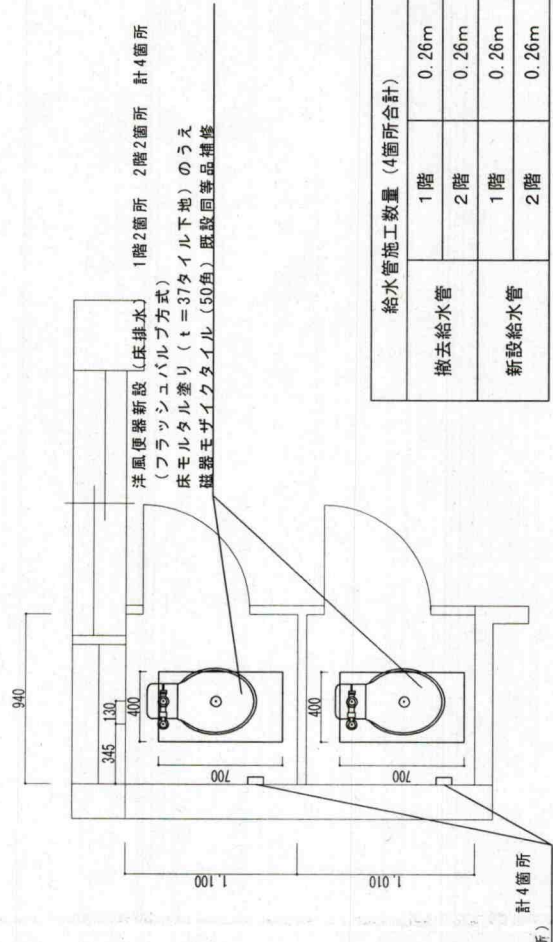
7号建物1階平面図 S=1:200



7号建物2階平面図 S=1:200

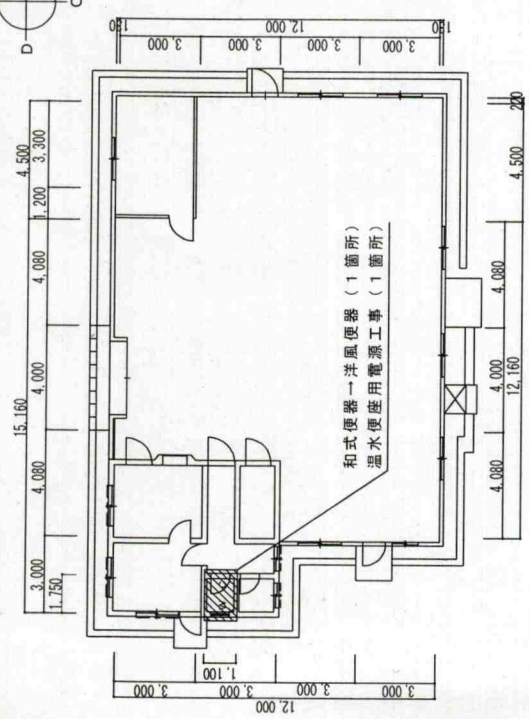


7号建物詳細平面図 (改修前) S=1:30



7号建物詳細平面図 (改修後) S=1:30

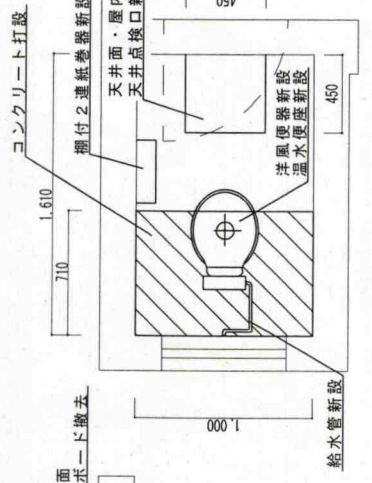
給水管施工数量 (4箇所合計)	
撤去給水管	1階 0.26m 2階 0.26m
新設給水管	1階 0.26m 2階 0.26m



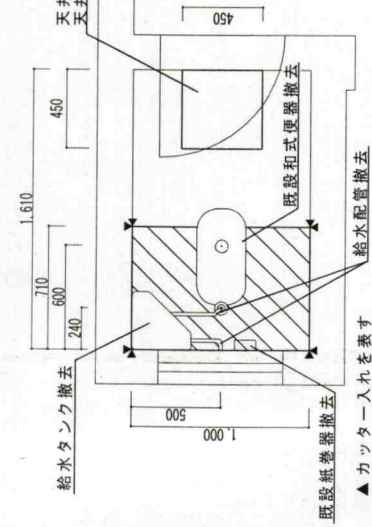
9号建物平面図 S=1:200

新り寸法 (mm)	L	W	H
9号建物	710	1,000	330

給水管施工数量 (1箇所)	
撤去給水管	0.6m
新設給水管	0.6m



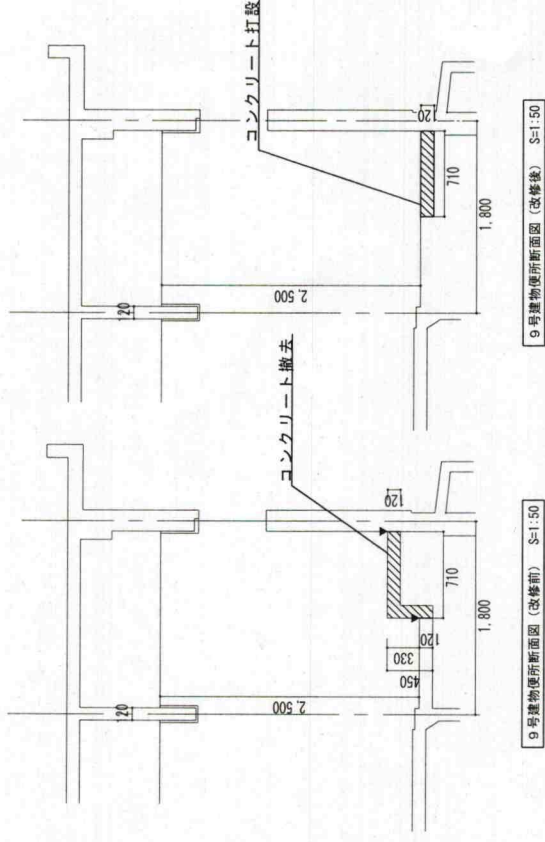
9号建物詳細平面図 (改修後) S=1:30



9号建物詳細平面図 (改修前) S=1:30

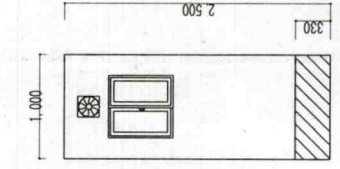
凡例 コンクリート撤去後底面床モルタル塗り (t=37タイル下地) のうえモザイクタイル (25角) 新設

▲カッター入れを表す

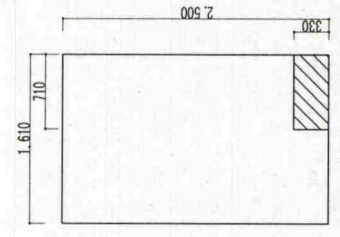


9号建物便所断面図 (改修後) S=1:50

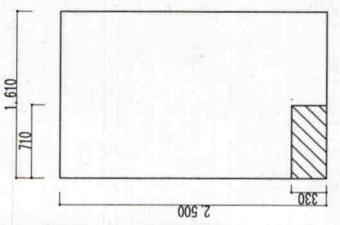
9号建物便所断面図 (改修前) S=1:50



9号建物A面展開図 (改修前) S=1:50



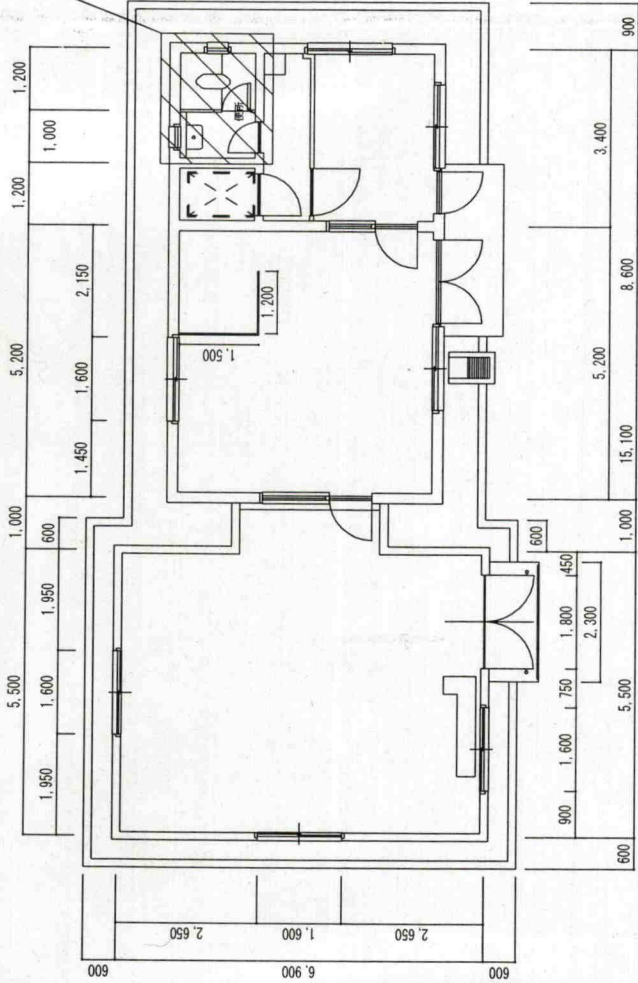
9号建物A面展開図 (改修前) S=1:50



9号建物A面展開図 (改修前) S=1:50

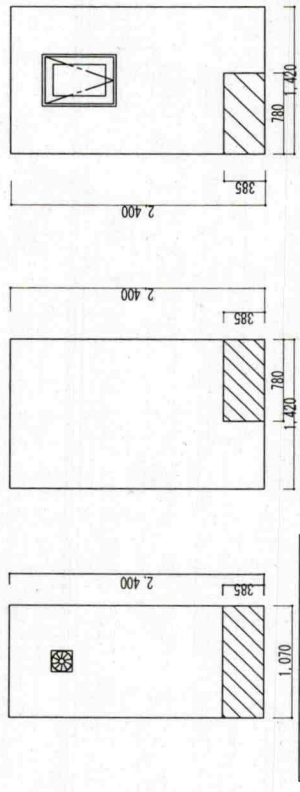
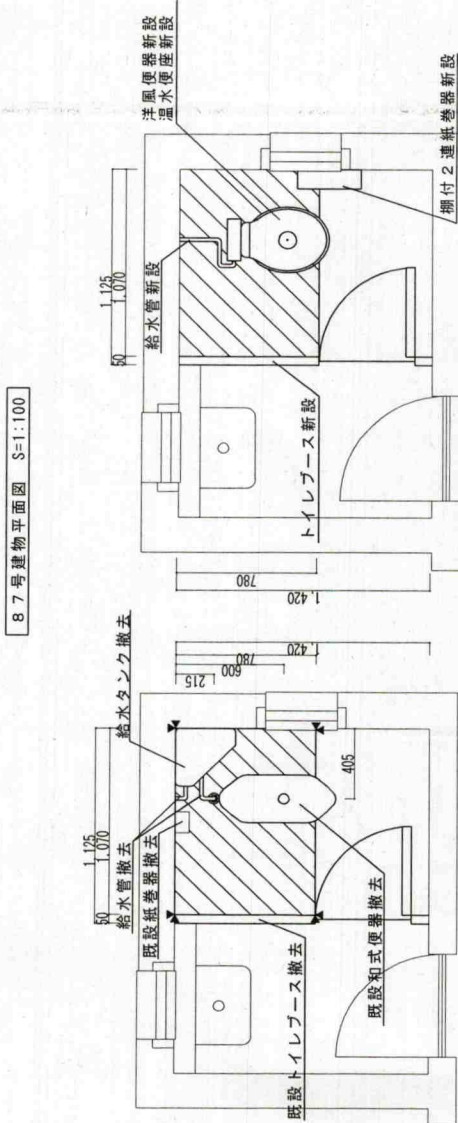
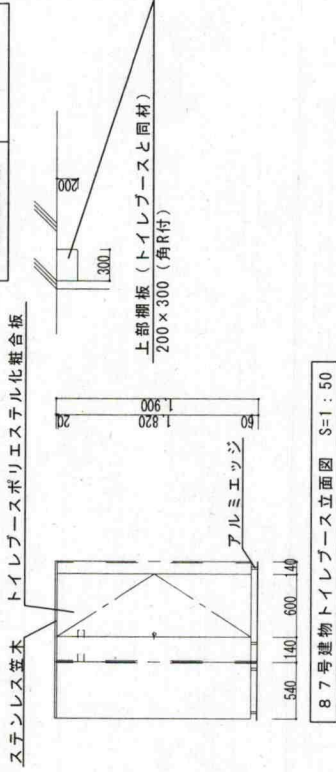
凡例 はモルタル補修 (t=15mm、内壁ユニットタイル下地2階塗り) のうえ
ユニットタイル (100角) 壁貼り

和式便器・洋風便器 (1箇所)
温水便座用電源工事 (1箇所)
トイレベース撤去・新設

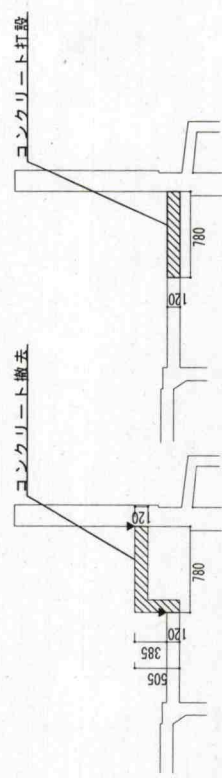


新り寸法 (mm)	L	W	H
87号建物	1,070	780	385

給水管施工数量 (1箇所)	
撤去給水管	0.6m
新設給水管	0.6m



凡例
 コンクリート撤去後壁側面モルタル塗り (t=15 内壁ユニット下地) のうえユニットタイル (100角) 新設
 87号建物C面裏側断面図 (改修前) S=1:50

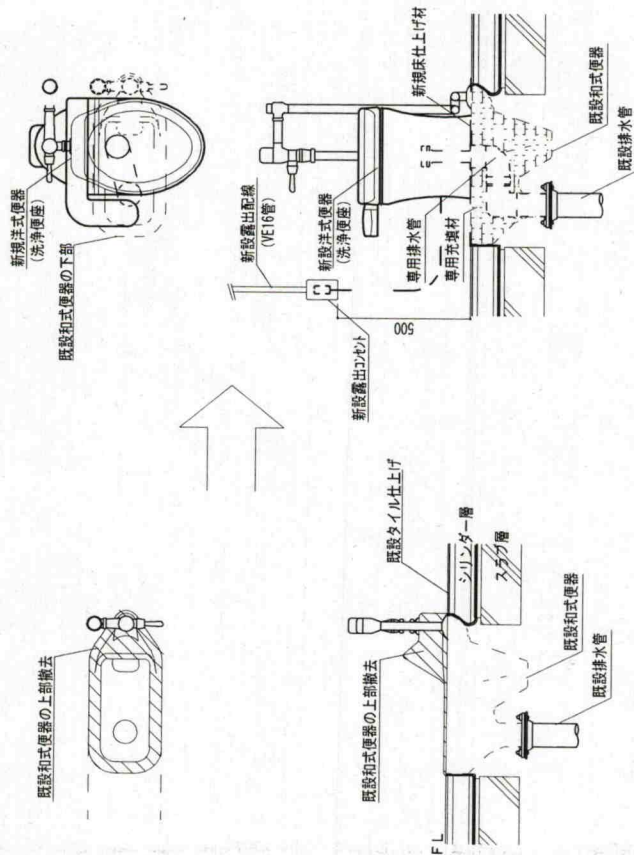


87号建物詳細平面図 (改修後) S=1:30

87号建物詳細平面図 (改修前) S=1:30

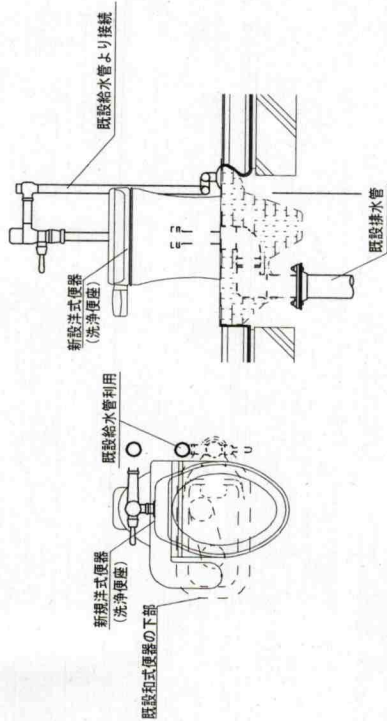
凡例 コンクリート撤去後床面床モルタル塗り (t=37 タイル下地) のうえサイズタイル (25角) 新設

件名	便器洋式化改修工事	番号	8/111
図名	図示	縮尺	図示
陸上自衛隊 国分駐屯地業務隊			



便器取替え詳細参考図 S = 1 : 30

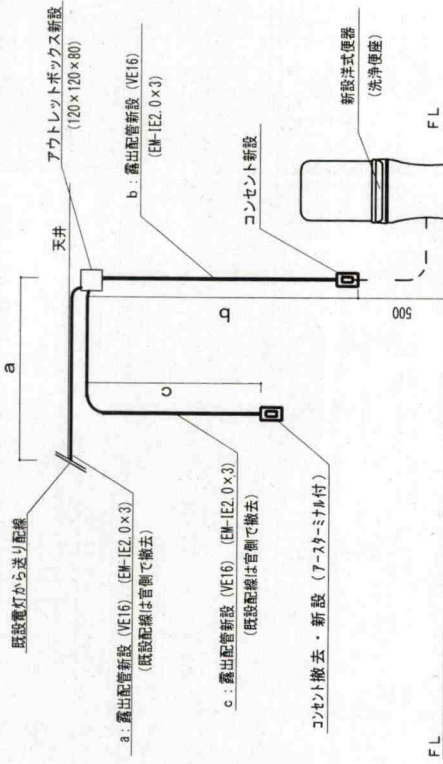
※ 和洋便器取替えの工法については、TOTO和洋リモデル工法、LIXILネット工法もしくは同等の工法で実施前に監督官の承認を受けて実施する。なお、詳細はメーカー仕様による。



改修後給水標準図 S = 1 : 30

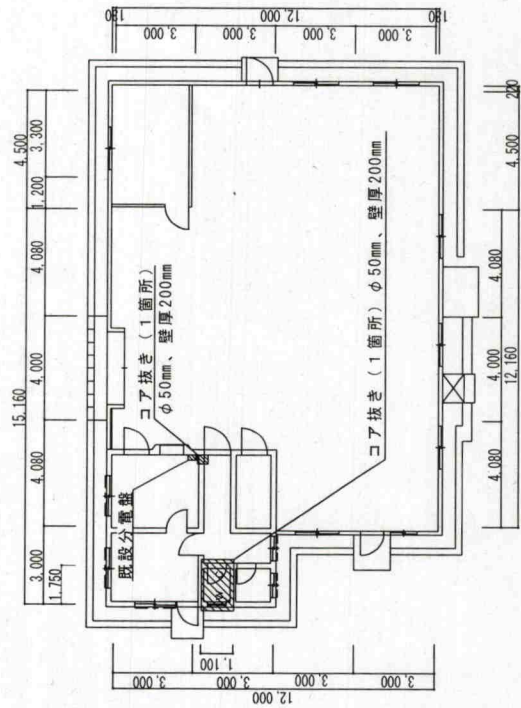
件名	便器洋式化改修工事	番号	10/11
図名	図示	縮尺	図示

陸上自衛隊 国分駐屯地業務隊

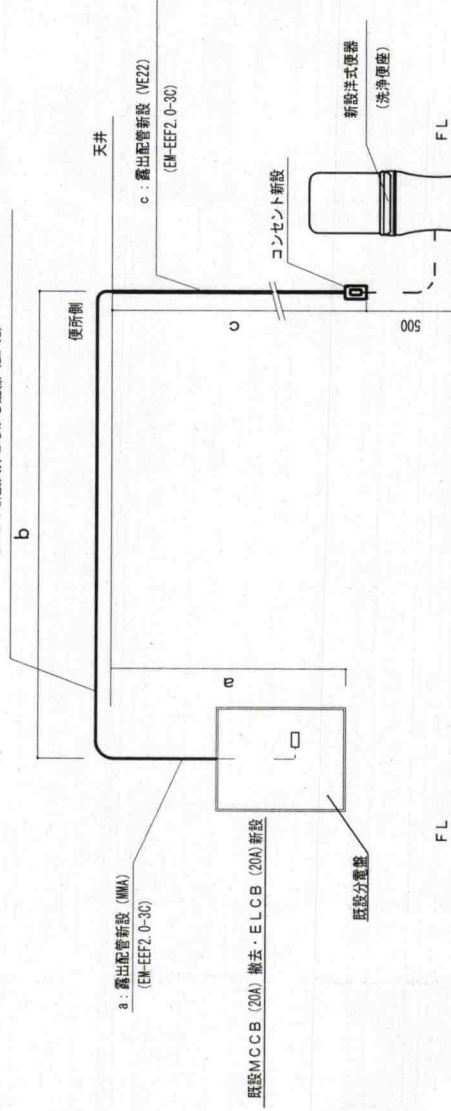


施工場所 (電灯配線から電源)	恒長 (m)		
	a	b	c
87号建物	1	2.5	1

改修後配線標準図



改修後配線標準図



施工場所 (分電盤から電源)	恒長 (m)			壁貫通 2箇所 φ50×200mm
	a	b	c	
9号建物	2	7	2	